

公募型プロポーザル方式による提案書募集に関する公表

次のとおり提案書を募集します。

令和8年1月29日
千代田区長 樋口 高顕

1 業務概要

(1)業務名

千代田区生涯学習推進委員会議等運営支援業務

(2)業務概要

千代田区生涯学習推進委員は学識経験者、生涯学習関係機関及び推薦する者、区内に設置された各学校の長、公募による区民の中から委嘱された者が区に対して意見や提言を行うものである。本業務は、千代田区生涯学習推進委員の会議体である千代田区生涯学習推進委員会議等の運営を効果的・効率的かつ総合的に推進するための支援を行う。

(3)業務内容

- ① 提言書原稿の作成
 - ② 生涯学習推進委員会議の運営支援(資料作成、説明、打ち合わせへの出席)
 - ③ エポックの作成
 - ④ その他会議運営支援のために必要な業務
- 詳細は仕様書(案)を参照のこと。

(4)履行期間

契約締結日の翌日から令和9年3月 31 日まで

2 資格要件、価格要件及び選定基準

(1)提案者に要求される資格要件

- ① 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項(同令第167条の11第1項において準用する場合も含む。)の規定に該当する者でないこと。
- ② 申込日現在、東京電子自治体共同運営による電子調達サービスにおいて、千代田区での競争入札参加資格を有していること。
- ③ 公表日以後に千代田区競争入札参加有資格者指名停止措置要領(平成 7 年 9 月 1 日 7 千総経発第 92 号)に基づく指名停止を受けている期間がないこと。
- ④ 公表日以後に千代田区契約関係暴力団等排除要綱(平成 23 年 8 月 26 日 23 千政契担発第 71 号)に基づく入札参加除外を受けていないこと。
- ⑤ 経営不振(自己資本がマイナスであることを含む。)の状態でないこと。

(2)価格要件

以下の価格は契約時の予定価格を示すものではなく、事業の規模を示すための内容であることに留意すること。

- ① 予定価格を超えない提案(見積書提出)を行うことが可能なこと。

予定価格 3,300,000 円(税込)

- ② 予定価格を超える提案は受け付けないものとする。

- ③ 令和8年度予算成立後に執行できることを条件とする。

(3)事業者及び従事者における要件

区の地域特性や実情を十分理解したうえで、課題整理や推進会議の進行を行うほか、適切なアドバイスや資料提供など、調整力や企画力、創造性など、総合的な業務遂行能力を有する担当者を配置できること。

(4) 提案書提出者の選定

- ① 参加申込書を提出した者のうち、提案書提出者を概ね3者程度に選定する。
- ② 提案書提出者として選定した者に対しては、選定した旨の通知を令和8年2月19 日(木)までに書面により区長から通知する。
- ③ 提案書提出者として選定された者は提案書を提出することができる。
- ④ 提案書提出者を選定するための評価基準は、以下のとおりとする。

評価項目	評価の視点	指標	配点
経営規模	経営規模の妥当性	資本金、売上高 等	10点
業務遂行力	業務遂行体制の妥当性	資格取得者数 等	10 点
履行保証力	履行保証力の有無等	自己資本比率 等	10 点
契約不適合責任力	契約不適合に対する責任力の有無等	賠償責任保険の加入の有無 等	10 点
業務執行技術力	当該業務を遂行するために必要な知識・経験	同種・類似業務※の実績 等	20 点
精通度	区の特殊事情の熟知度	区における過去の業務実績 等	10 点
専任性	当該業務に専念できる時間の有無等	手持ち業務量 等	10 点
社会貢献(倫理観)	社会的貢献度の有無等	環境保護活動、地域貢献活動の実績、育児・介護休暇等の優遇 等	20 点

※同種業務：国又は地方公共団体における会議体、検討会、協議会等の運営支援業務

※類似業務：国又は地方公共団体における運営支援業務

3 提案書を採用するための審査方法及び評価基準

- (1) 提案書採用者の選定は、提案書等提出書類のほか、提案書に基づくプレゼンテーションの評価により行う。なお、プレゼンテーションの日程については、別途通知する。また、提案書の評価項目等は、以下のとおりである。

	評価項目	評価の視点・判断基準	配点
○組織評価	経営規模	経営規模の妥当性、資本金	5点
	履行実績	過去10年間の同種・類似案件の実績	10点
	実施体制	担当者数、担当者の配置・構成	10点
	社会貢献度	環境保護活動、地域貢献活動の実績、CSRの取り組み等	5点
○担当者評価	担当者	実際に業務に従事する者を特定すること	
	専門性	経験年数、当該業務に関連した資格や職務経験、学識経験があるか	10点
	類似性の高い業務の実績	過去10年間に実務実績はあるか	10点
○提案内容評価	提案事項を実施するにあたっての取組方針	業務内容・目的・条件の理解度はあるか	10点
	提案書による評価		
	業務の実施手続き	業務実施手続きを示す業務フロー又は工程表等は妥当か	20点
	現況・課題への理解度	地域の現況・区特有の課題への理解は十分か	20点
	提案内容の的確性	提案内容は業務要求水準を充足しているか	20点
	提案内容の実現性	提案内容の実現が十分可能なものであるか	20点
	企画力・独自性	提案に独自の魅力ある企画内容が含まれているか	20点
○その他評価	プレゼンテーションに対する評価		
	プレゼンテーション	説明内容が提案書の内容をよく補完しており、わかりやすい説明であるか	10点
		積極的に取り組む姿勢や熱意が感じられるか	10点
		プロポーザル委員からの質問に的確に回答できているか	10点
	費用に対する評価	提案内容に対して提案金額が適正かどうか	10点

4 手続き等

(1) 担当課

千代田区地域振興部生涯学習・スポーツ課

担当:五月女

〒102-8688 千代田区九段南一丁目2番1号 千代田区役所6階

電話:03(5211)3632(直通)

e-mail:shogaigakushuu@city.chiyoda.lg.jp

(2) 要求水準説明書等必要書類の交付期間、方法

① 交付期間…令和8年1月30日(金)から2月13日(金)まで

② 交付方法…千代田区ホームページ(<http://www.city.chiyoda.lg.jp>)に掲載する。

掲載場所:区政>入札・契約>プロポーザル情報

(3) 要求水準等説明書に対する質問の受付及びその回答方法

① 提出期間…令和8年1月30日(金)から令和8年2月3日(火)まで

② 提出先 …4(1)に同じ

③ 提出方法…別添「質問書」を、電子メールにより提出し、必ずメールの到達を電話で確認すること。

なお、メールの件名は「プロポーザルに対する質問(社名)」とすること。

④ 回答方法…当該質問者に対して電子メールにより2月10日(火)頃回答するとともに、全体に周知する必要がある重要事項については、千代田区ホームページにて公表する。

(4) 参加申込書の提出期間並びに提出場所及び方法

① 提出期間…令和8年1月30日(金)から令和8年2月13日(金)(土・日・祝日を除く)

受付時間 午前9時～ 正午 、 午後 1 時～午後5時

② 提出場所…4(1)に同じ。

③ 提出方法…事前に 電話連絡のうえ、持参すること(郵送、FAX、Eメール不可)

5 その他

詳細については「要求水準等説明書」「仕様書(案)」を参照すること。

以上